

澁野辺総合病院

地域連携NEWS

メディカルサポートセンター
地域医療連携課

外来サポートステーションのご紹介

入院支援専任看護師
外来 大戸 優実

外来サポートステーションは、泌尿器科・眼科の入院予定患者さんを対象に、入院の問診や説明を行う部門として2013年に設置されました。看護師・メディカルクラーク・クラークを中心に院内との連携を図りながら活動しています。2022年には入院支援として機能を拡大し、現在はほとんどの予定入院患者さんの対応を行っています。

外来サポートステーションでは、入院問診として入院療養に必要な内容の確認や入院診療計画書をもとにした入院・治療計画の説明、せん妄の予防について、周手術期等の口腔機能管理の調整、服薬中の薬剤確認等を行っています。入院（手術や検査）に対する不安や要望等の思いをしっかりと伺えるよう心がけています。そして、患者さんからいただいた情報を他部署・多職種と共有し、安全かつ安楽に入院生活を送ることができるように必要な情報の記録にも力を入れています。外来や入院、在宅と治療の場所が変わっても、患者さんへの支援が途切れることがないように、継続看護の実践を目指しています。常に課題を持ちながら、一步ずつ、着実に前進していると実感しています。

これからも患者さんにご家族に寄り添い、安心して療養生活を送れるような支援を考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

